

成果指標設定調書

【成果指標の設定】

成果指標設定年度 令和5 年度

市町村名	春日部市			
提案事業名	春日部産米を活用した食の新たな地域ブランド創出事業			
事業期間	令和5 年度 ～ 令和6 年度			
事業の必要性、目的	本市は米作りに適した環境で豊かな水田に恵まれているが、高齢化や米価の下落等から米農家が減少している。そこで、新たな需要を掘り起こすため、麺やパンなどに適した米粉の実証実験を行い、地域資源として美しい水田風景を守りつつ、春日部産米を活用した食の新たな地域ブランド創出を目指し、持続可能な魅力ある地域づくりを図る。			
成 果 指 標	(成果を検証する指標) 春日部産米の米粉を活用する協力店数			
	(成果検証の具体的な方法) 事業の趣旨に賛同し、目的達成のために協力することを承諾する「実証実験参加協力承諾書」の提出をもって、ご協力いただける事業所・店舗数を把握し、成果検証を行う。			
	(上記の指標を設定した理由) 本事業を活発に取り組み達成するには、基本協定締結団体のほか、多くの事業所などから協力を得ることが、実証実験での商品開発や事後の販売等において、重要と考えるため。			
	(成果の目標値)			
	現状値 (令和5年3月現在)	2	目標値 (令和7年3月時点)	10
	(施設建設等の場合)			
	年間利用者数(目標)(人)		稼働率(目標)(%)	
住民への公表方法及び特記事項	市公式ホームページ、ツイッター、フェイスブック、ライン、農業者向けとして各農業団体の機関誌、ニュースリリース、市農業祭などのイベントでの披露			

【成果指標と構成事業の関連性】

令和6年度 構成事業

構成事業名		概要・成果指標との関連性	事業費(千円)
①	春日部産米を活用した食の新たな地域ブランド創出事業	ソフト 麺やパンなどに適した米粉適正米の栽培、製粉、米粉麺や米粉パンなどの商品開発の実証実験において、協定締結団体のほか、多くの事業所等から参加協力をいただきながら、実証実験で生じる課題を解消し、食の新たなブランドとなるよう効果的な推進を図る。	4,486
②		ハード ソフト 間接補	
③		ハード ソフト 間接補	
④		ハード ソフト 間接補	
⑤		ハード ソフト 間接補	
合計			

【成果指標の達成見込み】

目標達成のための具体的な方策	春日部商工会議所や庄和商工会、春日部市観光協会の会員や、春日部フードセレクション認証品の事業所や埼玉県麺類業生活衛生同業組合などへ参加を呼びかけるとともに、市公式ホームページなどからも広く協力参加の募集をしていくことで達成を図る。
成果指標の達成見込み	基本協定締結団体から各会員へ直接周知することが出来るため、早期での目標値達成が見込まれる。 (※令和9年度末には、目標値を40としています。)